

万江っ子

平成30年度
万江小学校
学校だより

No. 5
H30.8.31

文責 柿原

※「実りの秋」 2学期がスタート！

今年の夏は、日本の最高気温の記録が更新されるなど、例年になく暑かった夏でした。しかし、万江小の子どもたちは、その暑さにも負けず、夏休みを過ごせたようです。万江小の2学期の始まりは8月27日（月）。今年度も郡市内で一番早いスタートとなりましたが、一人の欠席もなく、全員元気に登校できました。

始業式では、各学級の代表児童が夏休みの思い出と2学期の目標を発表してくれましたが、旅行のこと、プールに行ったことなど、それぞれに楽しい思い出ができたようでした。また、2学期に向けた目標もたいへん具体的に発表してくれました。私からは、一番長い学期である2学期にはたくさんの行事があるので、それぞれを楽しみにして頑張ってほしいということ、一人一人が自分の目標を立てて、ぜひそれを実現してほしいという話をしました。2学期がそれぞれの子どもにとって素晴らしい「実りの秋」となることを期待しています。

また、夏休みの間も、保護者の皆様には、みどりの少年団キャンプ、プール開放、親子美化作業・資源物回収、そして学年によっては川遊びやバーベキュー等の学年行事と、大変お世話になりました。そのおかげで、子どもたちの夏休みがより一層充実したものになったと思います。2学期もどうぞよろしく願います。

「夏休みの思い出と2学期の目標」発表



※夏休みの行事から

●7/21(土)～22(日)

みどりの少年団キャンプ
4年生以上が参加するみどりの少年団キャンプ。今年度も1泊2日の日程で、屋形多目的集会所で実施しました。○21日…開会式後、まずボランティア活動として、グラウンドの除草作業を行いました。昼食はそうめん流し。保護者に竹を割って作っていただいた桶を流れる冷たい水でめんをおいしく頂きました。午後は万江川での川遊び。泳いだり、飛び込んだりして、山江地区の自然を満喫できました。夕食はカレーライス。ごはんは、飯ごうで炊きました。キャンプファイヤーでは、班ごとに出し物をしたり、ゲームやフオークダンス、花火をしたりして楽しみました。

●8/3(金)～5(日)

海山交流少年の船in対馬市
今年で7回目を迎えた海山交流。今回は、山江村が対馬市を訪れる番で、万江小からは女子4人、山江小からは14人が参加しました。

韓国展望所にて



条件がよければ釜山が見えるそうです。

○3日…バスとジェットフォイルを乗り継いで対馬市に着いた子どもたちは、対馬市役所訪問のあと、対馬観光物産館で対馬の歴史や文化、自然について学びました。そのあとは、国指定の天然記念物であるツシマヤマネコなどの見学をしました。
○4日…韓国展望所の見学後に、交流先である小網小等と交流をしたあと、いよいよメインイベントの無人島体験のため網島に渡りました。ここでは魚釣りや海水浴、バーベキューなどを楽しみ、テントを張ってキャンプをしました。○5日…定置網体験のあと、小網小に戻り、解散式を行いました。



しかし、途中からかなり強い雨が降り始めたため、昼間みんなで協力して準備していたテントで眠ることはできず、体育館で宿泊することとなりました。

網島での清掃活動



昨年は、台風のため夏休みから冬に延期され、しかも2日間に短縮しての実施となりましたが、今年は幸い天気にも恵まれ、参加した子どもたちは、日頃できないたくさん貴重な体験ができました。



○22日…ラジオ体操と朝食のあと、講師をお招きして屋外でネーチャゲームを行い、自然について楽しみながら学びました。その後、屋前に閉会式を行ってキャンプを終えました。みんな満足で、2日間だったようでした。